おもな仕様

形式	レンズ固定式一眼レフレックス方式デジタルカメラ(記録・再生型)
記録方式	デジタル記録、JPEG方式、DCF準拠、TIFF(非圧縮)/DPOF対応
記録媒体	3V(3.3V)スマートメディア 4MB、8MB、16MB、32MB、64MB、128MB コンパクトフラッシュ(Type I、Type II 準拠) マイクロドライブ(CF+Type II 準拠)
記録コマ数	約10枚(HQモード、16MBカード使用時) 約21枚(HQモード、32MBカード使用時)
カメラ部有効画素数	495万画素
撮像素子	2/3型(インチ)原色フィルタ 524万画素(総画素数)
記録画素数	2560×1920ピクセル 1792×1344ピクセル 1280×960ピクセル 1024×768ピクセル 640×480ピクセル
ホワイトバランス	TTLフルオート/プリセット7段階/ワンタッチ
レンズ	オリンパスレンズ9〜36mm、F2.0〜2.4、11群14枚 (35mmフィルム換算35mm〜140mm相当)
フィルタ径	62mm
測光方式	デジタルESP測光、中央重点測光、スポット測光
露出制御方式	**P**(プログラム)、**A**(絞り優先)、**S**(シャッタースピード優先)、**M**(マニュアル)
絞り	WIDE:F2.0〜11、TELE:F2.4〜11
シャッタースピード	**P、A** 2〜1/640秒(IS mode) 2〜1/4000秒(PS mode) **S** 2〜1/640秒(IS mode) 2〜1/4000秒、1/18000秒(PS mode) **M** 60〜1/640秒(IS mode) 60〜1/4000秒、1/18000秒(PS mode) bulb(8分リミッター付き)
露出補正	±3EV(1/3EVステップ)
撮影範囲(レンズ正面から)	**通常モード** 0.6m〜∞ **マクロモード** 0.2m〜0.6m
ファインダ	一眼レフ方式、視野率95%、Wide 0.42倍、Tele 1.60倍
液晶モニタ	1.8型(インチ)TFTカラー液晶 撮影時:ファインダ像表示(視野率95%) 再生時:画像表示(1コマ表示、インデックス表示、拡大表示)

モニタ画素数	約118,000画素
フラッシュ充電時間	約7秒(常温時、新品電池(CR-V3)使用)
フラッシュ撮影範囲(レンズ前面から)	(ISO80)WIDE 0.6m〜6.3m/TELE 0.5m〜5.2m
フラッシュモード	オート発光(低輝度時自動発光、逆光時自動発光)、赤目軽減発光、強制発光(閉じたときは、発光禁止)、スローシンクロ、後幕シンクロ
オートフォーカス	デュアルオートフォーカス
検出方式	コントラスト検出方式/アクティブAF方式
焦点調節範囲	通常モード時：0.6m〜∞、マクロモード時：0.2m〜0.6m
セルフタイマー	約12秒
外部コネクタ	DC入力端子、USB端子、ビデオ出力端子
日付・時刻	画像ファイル情報内に記録 情報表示および専用プリンタで日付時刻印刷可能
自動カレンダー機能	2030年まで自動修正
プリント予約	DPOF準拠(枚数設定、インデックス設定、日付時刻設定)
RAWデータ出力機能	10ビットAD出力データ(「.orf」ファイル形式)、ICCプロファイル非添付
インターバル撮影	インターバル時間：1分〜24時間
カレンダー用電源	マンガンリチウム2次電池(取り外し不可)
使用環境　温度	0〜40℃(動作時)/−20〜60℃(保存時)
湿度	30〜90%(動作時)/10〜90%(保存時)(結露しないこと)
電源	リチウム電池パックCR-V3 2本、または、単3ニッケル水素電池4本、または、単3アルカリ電池4本、または、単3ニッカド電池 4本、または、リチウムポリマ電池 (単3マンガン電池、単3リチウム電池は使用できません) ACアダプタ(C-7AC)
大きさ	幅128.5mm×高さ103.5mm×奥行き161mm(突起部含まず)
質量	1050g(カード/電池/レンズキャップ別)

外観・仕様は改善のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

●アフターサービスについて

保証書は、お買い上げになった販売店から「販売店名・お買い上げ日」などが記入されたものをお受け取りください。記入もれがあったときは、ただちにお買い上げになった販売店へお申し出ください。また、保証書は、保証内容をよくお読みになって大切に保管してください。

この製品のアフターサービスについては、お買い上げになった販売店か裏表紙のオリンパスサービスステーションにご相談ください。
万一故障した場合はお買い上げになった販売店か裏表紙のオリンパスサービスステーションにご相談ください。
取扱説明書などにしたがったお取り扱いによって、この製品が万一故障した場合は、お買い上げ日より満一か年間、「保証書」の記載内容に基づいて無料修理いたします。

保証期間経過後の修理などは原則として有料です。また、運賃などの費用はお客様にご負担願います。
この製品の補修用性能部品は、製造打ち切り後も5年間を目安に当社で保有しておりますので、この期間は原則として修理をお受けいたします。期間後でも修理できることがありますので、お買い上げになった販売店、または裏表紙のオリンパスサービスステーションにお問い合わせください。

この製品の保証、修理、サービスは日本国内でのみ有効です。
この製品は日本国内向けのため、海外での修理受け付けができません。万一外国で故障、不具合が生じた場合は、持ち帰って日本国内のオリンパスサービスステーションまでご依頼ください。

この製品の故障に起因する付随的損害（撮影に要した諸費用や撮影によって得られる利益の喪失など）については補償しかねます。

●操作上のトラブル

何も操作ができない。表示されない。

チェックポイント	対処	参照ページ
パワースイッチの白い目盛りは、ONに合っていますか?	パワースイッチを回して、白い目盛りをONに合わせてください。	P.34
電源を入れたまま1時間以上経過していませんか?(スリープ状態が1時間続くと電源が切れます)	パワースイッチを一度OFFにして、もう一度ONにしてください。	P.140
電池は正しい向きに入れてありますか?	正しい向きに入れなおしてください。	P.22
電池は切れていませんか?	新しい電池を入れてください。リチウムポリマ電池やニッケル水素電池などの充電式電池を使っているときは、充電してください。	P.22
温度が低くありませんか?(寒いと電池の性能が一時的に低下します)	新しい電池をポケットなどで暖めてから使ってください。	——

シャッターボタンを押しても、撮影できない。

チェックポイント	対処	参照ページ
コントロールパネルで「0」と[!]が点滅している	カードの残り容量がなくなりました。カードを交換するか、いらない画像を消すか、画像をパソコンなどに読み込み、全コマ消去してください。 フォルダ番号が999、ファイル番号が9999になると、カードの残り容量があっても撮影できなくなります。画像をパソコンなどに読み込み、全コマ消去してください。	P.37
コントロールパネルで[電池]が点灯している	電池を交換してください。（カードアクセスランプが点滅しているときは、点滅しなくなるまで、待ってから交換してください）	P.35
コントロールパネルの[メモリゲージ]（メモリゲージ）が点滅している （ゲージの表示数はカメラの設定によって異なる）	連続して撮影し、メモリゲージが点滅すると撮影できなくなります。カードへの書き込みが進み、点滅しなくなるとまた撮影ができます。しばらくお待ちください。	P.42
ファインダで[フラッシュ]が点滅している	内蔵フラッシュの充電中です。[フラッシュ]が点灯するまでお待ちください。	P.46
モードダイヤルが、[▶]（再生モード）、[プリント]（プリント予約モード）、[設定]（カメラ設定/接続モード）になっていませんか?	撮影モード（**P**、**A**、**S**、**M**）にしてください。	P.74
カードは入っていますか?	カードを入れてください。	P.30
カードにプロテクトシールが貼られていませんか?	新しいカードに入れなおしてください。	P.30

液晶モニタにファインダと同じ映像が表示されない。

チェックポイント	対処	参照ページ
（液晶モニタボタン）ボタンは押しましたか?	ボタンを押さないと表示されません。押してください。	P.39
モードダイヤルが (再生モード)、(プリント予約モード)、(カメラ設定/接続モード) になっていませんか?	撮影モード（**P**、**A**、**S**、**M**）にしてください。	P.74
を2回押して再生モードにしましたか?	再生モードのとき、液晶モニタには再生画像が表示されます。ボタンを押して撮影のモードに戻してください。	P.48
コントロールパネルに線以外のものが表示されていますか? 何か操作はできますか?	「何も操作ができない。表示されない。」をご覧ください。	P.197

液晶モニタで画像を再生できない。

チェックポイント	対処	参照ページ
液晶モニタに「NO CARD」と表示されている。	カメラにカードが入っていません。入れてください。	P.30
液晶モニタに「NO PICTURE」と表示されている。	カードに画像が1枚も入っていません。画像の入っているカードを入れるか、撮影してください。	P.204
モードダイヤルを (再生モード) にしましたか?または、撮影モード（**P**、**A**、**S**、**M**）にして、(液晶モニタボタン) をすばやく2回押しましたか?	モードダイヤルを モードにするか、撮影モード（**P**、**A**、**S**、**M**）にして、ボタンをすばやく2回押してください。	P.48
コントロールパネルに線以外のものが表示されていますか? 何か操作はできますか?	「何も操作ができない。表示されない。」をご覧ください。	P.197

内蔵フラッシュが光らない。

チェックポイント	対処	参照ページ
フラッシュは起きていますか?	(フラッシュボタン)を押して、フラッシュを起こしてください。	P.46
被写体は明るくありませんか?	被写体が明るいと、フラッシュは光りません。フラッシュを使いたいときは強制発光にしてください。	P.94

液晶モニタが見にくい。

チェックポイント	対処	参照ページ
暗い。	明るさを調節してください。	P.154
太陽の光があたっている。	手などで太陽の光をさえぎってください。	——

パソコンと接続したがデータを転送できない。

チェックポイント	対処	参照ページ
ケーブルは正しく接続されていますか?	正しく接続してください。	P.180
コントロールパネルに線以外のものが表示されていますか? 何か操作はできますか?	「何も操作ができない。表示されない。」をご覧ください。	P.197
USBドライバは、正しくインストールされていますか?	Windows98/98SEをお使いの場合は、別紙の「USBドライバインストールガイド」に従って、USBドライバをインストールしなおしてください。	P.178 P.181

●画像の出来がよくない

画像がボケている。ピントが合っていない。ぶれている。

チェックポイント	対処	参照ページ
ピントが合いにくい被写体ではありませんでしたか?	「ピントが合いにくい被写体のとき」にしたがって、撮りなおしてみてください。	P.70
シャッターボタンを押すはずみで、カメラを動かしませんでしたか?	シャッターボタンを押すときにカメラ全体を動かしてしまうと、ぶれてしまいます。これを手ぶれ、またはカメラぶれといいます。両手でしっかりと持ち、脇をしめて、ゆっくりとシャッターボタンを押してみてください。	P.40
ピントを合わせたいものが、AFターゲットマークからはずれていませんでしたか?	ピントは画面中央のAFターゲットマークの部分にあるものに合います。ピントを合わせたいものを中央にして撮るか、フォーカスロックして撮ってください。	P.40 P.69
レンズが汚れていませんか?	「お手入れと保管」にしたがって、きれいにしてください。	P.18
マクロの設定は正しいですか?	被写体までの距離が20〜60cmのときは、コントロールパネルに🌷が表示された状態にしてください。 60cm以上のときは、🌷も▯も表示されていない状態にしてください。 コンバージョンレンズを取り付けているときは、▯が表示された状態にしてください。	P.44 P.143
セルフタイマ撮影で、カメラの前に立ってシャッターボタンを押しませんでしたか?	カメラの前に立ったときのあなたにピントが合ってしまいます。ファインダをのぞきながらシャッターボタンを押してください。	P.125
ファインダで⚡が点滅していませんでしたか?	被写体が暗いとぶれやすくなります。フラッシュを使ってください。	P.46

画像が明るすぎる。

チェックポイント	対処	参照ページ
コントロールパネルに⚡が表示されていませんか?	⚡が表示されているときは、明るくてもフラッシュが光ります（強制発光）。⚡を消すか、フラッシュを閉じてください。	P.94
とても明るいものが画面に入っていませんでしたか?	露出補正するか、明るいものが画面に入らないようにしてください。	P.88
中央部に暗いものがありませんでしたか?	どの測光方法でも、暗いものが中央にあると全体が明るくなります。測光方法をデジタルESP測光（ESP）か中央重点測光（[◉]）に変えてみるか、スポット測光（[•]）にして、露出を合わせたいものを中央にして露出をロックしてから撮ってください。	P.87 P.89

画像が暗すぎる。

チェックポイント	対処	参照ページ
ファインダで⚡が点滅していませんでしたか?	⚡が点滅しているときは、明るさが足りません。フラッシュを使ってください。	P.46
とても明るいものが中央にありませんでしたか?	どの測光方法でも、明るいものが中央にあると、全体が暗くなります。測光方法を、デジタルESP測光（ESP）か中央重点測光（[◉]）に変えてみるか、スポット測光（[•]）にして、露出を合わせたいものを中央にして露出をロックしてから撮ってください。	P.87 P.89

画面の一部が欠けてしまった。

チェックポイント	対処	参照ページ
レンズに指やストラップがかかっていませんでしたか?	かからないようにして撮ってください。	P.38

色がおかしい。

チェックポイント	対処	参照ページ
照明の色ではありませんか?	フラッシュを起こし、強制発光(コントロールパネルに⚡が表示された状態)にして、撮ってください。	P.94
プリセットホワイトバランスの設定は合っていますか?	何をどのように撮りたいかによって設定しなおして撮ってください。	P.111

日付が正しくない。

チェックポイント	対処	参照ページ
最初に日付の設定をしましたか?	購入して最初に使うときは、日付、時刻の設定をしてください。	P.138
電池が切れてから1か月以上たっていませんか?	電池が切れてから約1か月で日付などの設定は出荷時の状態に戻ります。設定しなおしてください。	P.138

液晶モニタのメニューで何を設定したかわからなくなった。

チェックポイント	対処	参照ページ
メニューのうち、へこんで表示されているのが現在の設定です。	現在の設定をひとつずつ確認してください。	P.190
すべての設定を、元の設定に戻しますか?	⚡と◈を同時に押して元の設定に戻し、設定しなおすことができます。	P.142

人の目が赤く写る。

チェックポイント	対処	参照ページ
暗い場所でフラッシュを使って人物や動物を撮ると、網膜の毛細血管がフラッシュの光を反射して、目が赤く写ることがあります。	個人差が大きく、周囲の明るさなどにも影響を受けます。赤目軽減(👁)に設定すると、発生頻度を大幅に減少できます。	P.94

エラー表示一覧

カードなどに問題が起きると、コントロールパネルや液晶モニタにエラーメッセージが表示されます。
カードに関するエラーメッセージが表示されたときは、カードをカメラから取り出して入れなおしてみてください。それでもエラーメッセージが表示されるときは、下表にしたがって対処してください。

ファインダの表示	コントロールパネルの表示（点滅）	液晶モニタの表示	エラーの意味	対処
CArd oP	-O- !	CARD COVER OPEN	カードカバーが開いています。	カードを入れて、カードカバーを閉じてください。
CArd E	-E- !	CARD ERROR	そのカードで、撮影、再生、消去はできません。	カードの金属部分をクリーニングペーパーでふいてからもう一度入れなおしてください。それでもなおらないときは、このカードは使えません。フォーマットしてください。 フォーマットするとカード自体は使えるようになることがありますが、カードに入っている画像はすべて消えます。
CArd -n	--- !	NO CARD	カードが入っていません。	カードを入れてください。
CArd F	-F- !	UNFORMATED CARD	カードがフォーマットされていないか、こわれています。	カードをフォーマットしてください。フォーマットすると、カードに記録されている画像はすべて消えます。十字ボタンの左側を押してYESを選び、OKボタンを押すと、フォーマットされます。
CArd P	-P- !	WRITE PROTECT	カードにライトプロテクトシールが貼ってあるか、フォルダにRead only設定がされているか、再生専用のカードなので、撮影、消去、初期化はできません。	ライトプロテクトシールをはがすか、再生専用の設定を解除してください。それでもなおらないときは、カードに何らかの異常が発生しているので、画像をパソコンに転送するか、カードを2枚入れているときは、もう1枚のカードにコピーしてから、カードをフォーマットしてください。
（表示なし）	000 !	NO PICTURE	画像が入っていないので、再生できません。	画像が入っているカードを入れるか、撮影してください。

ファインダの表示	コントロールパネルの表示（点滅）	液晶モニタの表示	エラーの意味		対処
CArd　0	0 [!] （撮影可能枚数が0になったので、これ以上撮影できません）	CARD FULL （カードがいっぱいです。残りの容量がありません）＊1	撮影のとき	カードの残り容量がなくなったので、これ以上撮影できません。	カードを交換するか、不要な画像を消すか、画像をパソコンなどに転送してから全コマ消去してください。
				画像のフォルダ番号が999、ファイル番号が9999になったので、これ以上撮影できません。	カードを交換するか、画像をパソコンなどに転送してから全コマ消去してください。
（表示なし）	[!]	CARD FULL	プリント予約のとき	カードの残り容量がなくなったので、プリント予約やその変更を行えません。（プリント予約を行うと、カードにファイルが作られます）	カードを交換するか、不要な画像を消すか、画像をパソコンなどに転送してから全コマ消してください。
（表示なし）	-H-	（表示なし）	カメラの内部が異常に過熱しています。		時間をおいてから電源を入れなおしてください。
（表示なし）	（表示なし）	PICTURE ERROR	選んだ画像を再生できません。他の操作はできます。		カードの金属部分をクリーニングペーパーでふいてからもう一度入れなおしてください。それでもなおらないときは、このカードは使えません。
（表示なし）	（表示なし）	CAN NOT OPEN FILE	このカメラで撮った画像	選んだ画像を再生できません。他の操作はできます。	フォーマットするとカード自体は使えるようになることがありますが、カードに入っている画像はすべて消えます。
			他のカメラで撮った画像	このカメラでは再生できません。	撮影したカメラで再生してください。

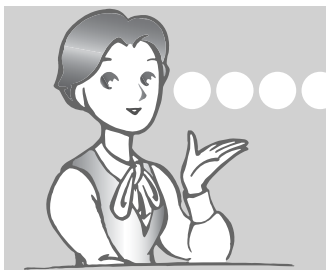
＊1
スマートメディアとコンパクトフラッシュ（またはマイクロドライブ）はクラスタサイズ（書き込みの単位量）が違うので、同じ容量でも同じ量の画像が入らないことがことがあります。このため、1枚のカードに入っている画像をもう1枚の同じ容量の空のカードに全コマコピーしても、「CARD FULL」と表示されてコピーできないことがあります。この場合は、コピーする画像を減らすか、もっと容量の大きいカードにコピーしてください。

お問い合わせ窓口

商品に関する技術的なお問い合わせ窓口

オリンパス光学工業株式会社カスタマーサポートセンター
〒192-8507　東京都八王子市石川町2951
TEL　0426-42-7499
FAX　0426-42-7486
オリンパスホームページ　http://www.olympus.co.jp/
受付日時　AM 9:30〜17:00
（土・日・祭日・および当社休日を除く）

●お問い合わせいただく前に（お願い）

・より迅速、正確にお答えするために、お手数ですが次ページのサポート用カルテの内容をあらかじめご確認ください。
・FAXまたは郵便またはE-mailでお送りいただく場合は、所定の項目は必ずご記入ください。
・本書の裏表紙をご覧になり、お近くのアクセスポイントをご確認ください。

送付先：オリンパス光学工業株式会社カスタマーサポートセンター

FAX 0426-42-7486

サポート用カルテ

お名前	フリガナ
連絡先 ご住所	□自宅　□会社 〒

お問い合わせ日　　年　　月　　日	お買い上げ日：　　年　　月　　日
製品名（型番）	
シリアル番号 （製品底面に記載されています）	

パソコンが関係する問題は、とくに正確な状況把握が難しいので、お手数ですができるだけくわしくご記入ください

●ご使用のパソコンの種類：
（メーカー・型番等）
●メモリの容量：
●ハードディスクの空き容量：
●OS名とバージョン：
●ご使用のパソコンのドライバ：
（Mac OSの場合）コントロールパネルや機能拡張の内容：
（Windowsの場合）[コントロールパネル]－[システム]－[デバイス マネージャ]の内容：
●その他接続されている周辺機器名：
●問題のご使用アプリケーションソフト名：
バージョン：
●問題のご使用弊社ソフト名：
バージョン：

問題が発生したときの症状・表示されたメッセージ・症状の再現性など：
（より正確・迅速にお答えするために、できるだけくわしくご記入ください）

※FAXや郵便でのお問い合わせの際は、コピーしてご利用ください。

A-Z

AE(エーイー)　Automatic Exposure
自動露出。カメラに内蔵された露出計で自動的に露出を決める方式。このカメラには、絞りとシャッタースピードをカメラに任せる**P**(プログラムモード)、絞り値を決めてシャッタースピードをカメラに任せる**A**(絞り優先モード)、シャッタースピードを決めて絞り値をカメラに任せる**S**(シャッタースピード優先モード)の3種類があります。

A(絞り優先モード)　Aperture priority AE Mode
絞り値をユーザーが決めると、カメラがシャッタースピードを変化させ、適正な露出で撮影します。

CCD　charge coupled device
撮像素子。カメラの中で、レンズを通して受け取った光を電気信号に変換します。

DCF形式　Design rule for Camera File System
電子情報技術産業協会(JEITA)で制定された画像ファイルに関する規格。

DPOF(ディーポフ)　Digital Print Order Format
スマートメディアやコンパクトフラッシュに記録した画像をプリントするときに、あらかじめ、どの画像を何枚プリントするか、インデックスプリントするか、日付や時刻をプリントするかなどをカードに記録するための規格。DPOF対応のプリンタやプリントショップでプリントできます。

EV(イーブイ)　Exposure Value
露出値。絞り値がF1、シャッタースピードが1秒のときをEV0とし、絞りを1段絞る、またはシャッタースピードを1段速くするごとに数値が1ずつ増加します。逆の場合は減少します。
また、EVは明るさとISO感度でも表すことができ、ISO感度が2倍になると、1EV増加し、1/2になると1EV減少します。

ICCプロファイル　International Color Consortium
各機器の色データ出力をデバイスインディペンデントカラー空間に変換するためのデータのことです。このような標準の色空間に変換することによって、各機器間のカラーマネージメントを実現します。

ISO感度
国際標準化機構(ISO)の規格で決められたフィルムの表示方法。通常「ISO 100」のように表記します。
数値が大きくなるほど、光に対する感度が強くなり、少ない光でも感光するようになります。このカメラは、感度を変えて撮影することができますが、その単位はISO感度を使っています。

IS mode(インターレーススキャンモード)
メカニカルシャッターにより、1/640秒までのシャッタースピードを設定できます。5.0M CCDの解像度を最大限に利用した撮影ができます。

JPEG(ジェイペグ)　Joint Photographic Experts Group
カラー静止画像の圧縮方式。このカメラで撮影した画像は、画質をSHQ、HQ、SQに設定するとJPEG方式でカードに記録されます。
パソコンに読み込めば、グラフィックス用のアプリケーションソフトで加工したり、インターネット閲覧ソフト(ブラウザ)で見ることができます。

M(マニュアルモード)　Manual Mode
シャッタースピードと絞り値を自分で設定して撮影するモードです。

P(プログラムモード) Program Mode
カメラが自動的に適正な絞り値とシャッタースピードを決めます。

PS mode(プログレッシブスキャンモード)
電子シャッターにより、2〜1/4000秒と1/18000秒の高速シャッタースピードを設定できます。ただし、垂直解像度がIS modeの1/2に落ちます。

RAWデータ
未加工のデータ。ホワイトバランス、シャープネス、コントラスト、色変換などの処理を行っていない、撮影したままのデータのことをいいます。当社が独自に開発したファイルなので、画像として表示するには専用のソフトが必要です。一般のソフトウェアで表示したり、DPOFでプリントすることはできません。拡張子は「.orf」。

S(シャッタースピード優先モード) Shutter speed priority AE Mode
シャッタースピードをユーザーが決めると、カメラが絞り値を変化させ、適正な露出で撮影します。

TIFF(ティフ) Tagged Image File Format
モノクロやカラーの画像データを保存するためのフォーマット。スキャナ用のアプリケーションやグラフィックス用のアプリケーションで扱うことができます。このカメラでは、圧縮しない画像のフォーマットに採用しています。

TTLコントラスト検出AF
レンズを駆動しつつCCDでとらえた画像のコントラストを検出し、それがピークになるところまでレンズを駆動することによりピント合わせを行う方式。コントラストがほとんどないような被写体では、ピント合わせができない場合があります。このカメラは、アクティブAFで距離を測定した後で、さらにこのTTLコントラスト検出AFでピント合わせを行うハイブリッドAF方式によって、高速で正確なピント合わせを実現しています。

あ

赤目現象
フラッシュを使って人物や動物を撮影したときに、目が赤く写ってしまう現象。瞳孔を通して網膜の血管に反射したフラッシュの光が写ってしまうことによって起きます。暗い場所では瞳孔が開くので起きやすく、レンズとフラッシュの間の距離が短い場合にも起きやすくなります。逆に、明るい場所で撮るときや、外部フラッシュを使うときは、起きにくくなります。「赤目軽減モード」にすると、赤目現象を軽減させることができます。

アクティブAF
被写体に赤外光を投射し、その反射光を光位置検出センサで検出し、三角測距の原理により被写体までの距離を測定する方式。この距離データを用いることで、このカメラは、従来のTTLコントラスト検出AFによるピント合わせ時間を大幅に短縮します。

圧縮率
画像などのデータの内容を一部省略してファイルサイズを小さくすることを、圧縮するといい、圧縮によって小さくなる割合を圧縮率といいます。実際の圧縮率は、画像によって変わるので、このカメラで画質として設定する圧縮率はあくまで目安とするためのものです。

色温度
光源の色を表すための指標。絶対温度の単位K(ケルビン)で表します。プランクの放射則にしたがった理想的な黒体を熱していくと、温度によって、暗赤色から、オレンジ、黄色、白、青白色

と、発光する色が変わっていくので、その色を絶対温度で示すことができます。ただし、蛍光灯のように実際の温度と色温度が異なることもあります。プリセットホワイトバランスのときは、色温度を使って光源の色を設定します。

か

けられ
レンズ鏡筒やレンズフードなどの影になって、フラッシュの光が届かず、撮影画面の一部が暗くなってしまうこと。レンズ鏡筒やレンズフードなどによって、レンズに入る光がじゃまされて、画面の隅が写らないことをいう場合もあります。

ゴースト
太陽などの非常に明るいものを撮影したときに、その光と対称的な位置に現れる影。レンズ内部での再反射によって起きます。

合焦
ピント合わせを行って、被写体にピントが合った状態。

コンパクトフラッシュ
小型のフラッシュメモリカード。このカメラでは、画像を記録するのに使います。

さ

シャープネス
画像の輪郭の鮮鋭度、鮮明さのことです。

絞り
レンズを通して入ってくる光量を調節する機構。値が小さいほど光が多く入り、値が大きいほど少なくなります。最小の絞り値にすることを絞りを開放にするといい、絞り値を大きくすることを絞り込むといいます。絞りを開放にすることで、ボケの効果を使って遠近感を表現することができます。

スポット測光
ファインダの中央のごく一部を測光する測光方式。このカメラでは、ファインダのスポット測光エリアマークの範囲内を測光します。被写体の特定の部分に露出を合わせることができるため、明暗差の大きい被写体を撮影するときなどに適しています。

スマートメディア
フラッシュメモリをベースにした、厚さ0.76mmの記録用メディア。画像を記録するのに使われ、3V(3.3V)用と5V用があります。このカメラで使用できるのは3V(3.3V)用です。

た

中央重点測光
画面中央部の被写体を中心に広い範囲で測光する測光方法。通常の撮影に適していますが、画面の中に極端に明るい所や暗い所があると、全体の露出が、そちらに影響されることがあります。

デジタルESP測光　Digital Electro Selective Pattern
分割測光素子によって周辺部と中心部を個別に測光し、演算して露出を決める測光方法。

は

ハレーション
極端に強い光を撮影したときに、その光が、撮影画面のその光以外の部分に影響をおよぼすこと。

1コマ撮影
シャッターボタンを1回全押しすると、1枚の画像が撮影されること。

フォーカス
→ピント

被写体
撮影する人物、風景、静物など。

ピント
焦点。フォーカス。
ポイント・オブ・フォーカスのポイント(オランダ語でピュント)がなまってできたといわれる日本だけの俗語。画像でもっとも鮮明な像を結ぶ位置。ピントより手前にあるもの、ピントより先にあるものは、ピントから離れるほど像がぼけていきます。ピントが合っていないことを俗にピンボケといいます。

フォーマット
①画像や文書の形式。このカメラの画像の形式はTIFF、JPEG、RAWデータの3種類。
②初期化のこと。このカメラではスマートメディアやコンパクトフラッシュを初期化することをフォーマットといいます。

フレア
レンズ面やカメラの内部で反射した光によって、画面の一部、または全体の明るさが変わったり、シャープさが低下したりすること。

ま

マイクロドライブ
コンパクトフラッシュサイズのハードディスクドライブ。このカメラでは、画像を記録するために使います。

マクロ撮影
接写。被写体に近づいて撮影すること。このカメラでは、20cm～60cmの距離にある被写体をマクロモードで撮影します。最短撮影距離は20cmで、ズーム位置(ズームの倍率)が変わっても変化しません。

マニュアルフォーカス(MF)
自分でフォーカスリングを回してピントを合わせること。

ら

連写
シャッターボタンを全押しし続けている間、連続して何枚もの画像が撮影されること。このカメラでは、連写できるように設定すると1回に4枚まで連写できます。

露出
CCD(撮像素子)に入る光の量。絞り値とシャッタースピードの組み合わせで調節します。この組み合わせを、被写体の明るさに応じて自動的に決めることをAE(自動露出)といいます。

露出補正
AEで決まった露出を変化させ、補正すること。増やす場合をプラス補正、減らす場合をマイナス補正といいます。

索引

た

な

は

ま

や

ら

わ

OLYMPUS®

オリンパス光学工業株式会社

〒163-8610　東京都新宿区西新宿1の22の2　新宿サンエービル

アクセスポイント（製品に関するお問い合わせ）

札　幌	011-231-2338	金　沢	076-262-8259
仙　台	022-218-8437	大　阪	06-6252-0506
新　潟	025-245-7343	高　松	087-834-6180
東　京(八王子)	0426-42-7499	広　島	082-222-0808
松　本	0263-36-2413	福　岡	092-724-8215
静　岡	054-253-2250	鹿児島	099-222-5087
名古屋	052-201-9585	沖　縄	098-864-2548

※上記のアクセスポイントまで電話をかけていただければ、オリンパスカスタマーサポートセンターに転送されます。（アクセスポイントまでの電話料金はお客様のご負担となります。）なお、調査のため、回答までにお時間をいただくことがありますのでご了承ください。

営業時間　9：30～17：00（土・日曜、祝日及び弊社定休日を除く）

※オリンパスホームページ　http://www.olympus.co.jp/ でデジタルカメラおよび関連製品の情報を提供しております。

国内サービスステーション（修理受付窓口）

※土・日曜、祝日および年末年始は原則として休みます。オリンパスプラザ内の東京サービスステーションは土曜も営業しております。

東　京	〒101-0052	千代田区神田小川町1の3の1　小川町三井ビル(オリンパスプラザ内)	Tel.03(3292)1931
札　幌	〒060-0034	札幌市中央区北4条東1の2の3　札幌フコク生命ビル	Tel.011(231)2320
仙　台	〒981-3133	仙台市泉区中央1の13の4 泉エクセルビル	Tel.022(218)8421
新　潟	〒950-0087	新潟市東大通り2の4の10　日本生命新潟ビル	Tel.025(245)7337
松　本	〒390-0815	松本市深志1の2の11　松本昭和ビル	Tel.0263(36)5331
名古屋	〒460-0003	名古屋市中区錦2の19の25　日本生命広小路ビル	Tel.052(201)9571
金　沢	〒920-0024	金沢市西念 1の1の3　コンフィデンス金沢	Tel.076(262)8257
大　阪	〒542-0081	大阪市中央区南船場2の12の26　オリンパス大阪センター	Tel.06(6252)6991
高　松	〒760-0007	高松市中央町11の11　高松大林ビル	Tel.087(834)6166
広　島	〒730-0013	広島市中区八丁堀16の11　日本生命広島第2ビル	Tel.082(228)3821
福　岡	〒810-0004	福岡市中央区渡辺通3の6の11　福岡フコク生命ビル	Tel.092(761)4466
鹿児島	〒892-0846	鹿児島市加治屋町12の7　日本生命加治屋町ビル	Tel.099(225)1105
沖　縄	〒900-0015	那覇市久茂地3の1の1　日本生命那覇ビル	Tel.098(864)5396

VT319702